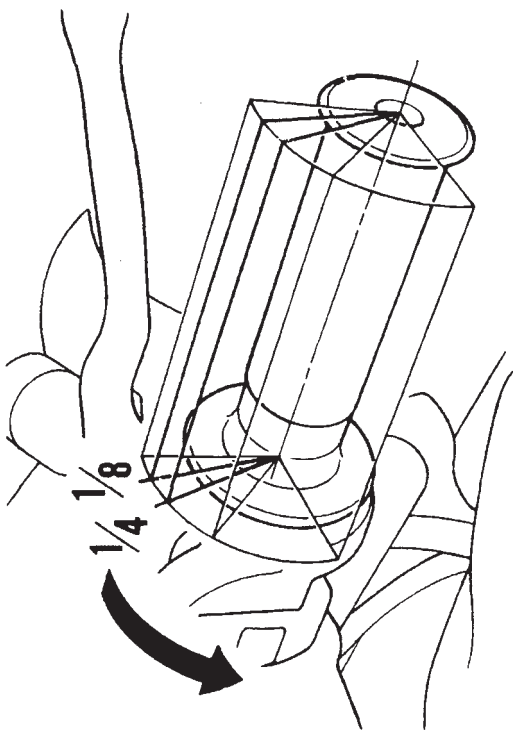


- エンジンが暖まっているとき
- 1. エンジンキルスイッチが“RUN”になっていることを確認します。
- 2. 燃料コックレバーが“ON”になっていることを確認します。
- 3. メインスイッチを“ON”にします。
- 4. チェンジをニュートラルにします。
(車体を前後に動かしてニュートラルであることを確認してください。)

※ エンジンが暖まっているときは、チョークレバーを使用する必要はありません。

- 5. スロットルグリップを1/8～1/4回し、力強くキックします。
- エンジンがかからないときは、73 ページ記載の要領で確認してください。



注意

- チェンジが入った状態で、クラッチを切らないでキックすると、飛び出しや転倒することがあります。必ずニュートラルを確認するか又はクラッチを切ってから始動してください。
- 無用の空ふかしはしないでください。ガソリンの無駄使いになるばかりでなく、エンジンに悪影響を与えます。
- 排気ガスには、一酸化炭素などの有害な成分が含まれています。エンジンは、風通しの良い場所でかけてください。